

キャラクター名  
鍋春 晃

プレイヤー名

シンドローム	パロール オルクス		ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	ふりいたあ(はあと)
	オプション		年齢	不明(千年は経過?)	性別	漢女
覚醒	生誕	衝動	恐怖	初期侵食率	39 %	
出自	旧き記憶	経験	別離	邂逅	いいひと	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	0	0	1		1	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	3	1	0			4	戦闘移動	13
社会	3	0	0			3	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	3		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:ヒーロー	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
	RC	9r+6	8	0		攻撃命中後、喰らうダメージ+2D・行動値0
	RC	11r+8	7	0		
	RC	10r+4	8	0		
	RC	12r+4	7	0		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
古代種	P	N		
旧き仲間	P 憧憬	N 偏愛		
鷲宮キョウ	P 感服	N 偏愛		
春日恭二	P 尊敬	N 偏愛		
ゼスト	P 同情	N 嫉妬		
悪魔"ディアボロス"	P 好奇心	N 猜疑心		
春日蓮二	P 慕情	N 偏愛		

最大財産P: 6    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1						RB	
効果: EA134								
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100	
効果: 判定失敗させる。EA33								
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動		
効果: 対象の目を10に。EA100								
運命の切り替え	2	3	オート	視界	単体	自動		
効果: 代わりにリアクションをする。EA97								
赤方偏移世界	3	2	セットアップ	視界	単体	自動		
効果: 行動値+Lv*2、移動距離+10。EA30								
得意領域	3	3	セットアップ	至近	自身	自動		
効果: ラウンド中RC判定D+2。EA99								
時間凍結	1	5	イニシアチブ	至近	自身	自動		
効果: 即座にメイン。20HPを消費。EA33								
オリジン:レジェンド	2	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果: 精神を使った判定の達成値+Lv*2								
ダークマター	3	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果: ダイス+Lv。EA32								
CL:パロール	2	2	メジャー				シンドローム	
効果: CR値-Lv。EA129								
停滞空間	3	5	メジャー	視界	単体	シンドローム		
効果: 命中後、行動値を0にさせる。EA32								
死神の瞳	3	3	メジャー	視界	単体	RC		
効果: 射撃攻撃。EA30								
アニマルテイマー	3	3	マジリア				シンドローム	
効果: ダイスをLv+1。EA97								

『破へ給へ、清め給へ。急々如律令——！』

あちこちをバイトしながら男をナンパする漢女、鍋春晃。  
しかし、彼がどのような出自で、どのようにオーヴァードになったのか。  
不明な点は多い。

もちろん、鍋春晃というのは偽名である。  
彼が一番最初に知った英語「N」を彼の本名に付け加えただけである。  
すなわち、彼の本名は『安倍晴明』。平安京きっての大陰陽師である。

とはいっても、彼自身が安倍晴明というわけではない。平安時代の様々な事象に対し、  
幽霊や妖怪の仕業にしてきた人々が、陰陽師という存在を求めた結果生まれた概念である。  
いうならば、安倍晴明に限らず歴代の陰陽師全てが彼に当てはまると言えるだろう。

晃がオカマ調なのは、女性の陰陽師が含まれたということも理由にあるが、  
平安京の女に飽きてしまい、平安京の男に魅力を持つようになったためである。  
『あら〜、貴方いい男ね〜』が口癖になっている。

